

歴史と清流が彩る安らぎの湯の街

県中-2

郡山市熱海地区

郡山市

県中建設事務所
計画期間: H19~H22

地域づくりの方針

「まちづくり勉強会」を磐梯熱海停車場線の再生計画や利活手法を、「ともに考え、ともに作りあげる」実践団体に進化させることで、「地域が一体となった協働のまちづくり」の推進を図る。

主な事業内容

温泉事業者と地域住民の連携・コミュニケーションを向上させるために

まちづくり勉強会

を開催しました。



事業概要図



賑わいあるくらしのゾーン

住宅地や生活に密着した商店などが分布するゾーン。幅員が狭いため歩道の確保が望まれる。

歴史を感じる街道ゾーン

歴史ある家並みが感じられるゾーン。歴史を感じながら回遊できる歩行空間や視点場の確保が望まれる。

おもてなし・ふれあいゾーン

駅前広場を含めて来訪者と地域住民がふれあうゾーン。来訪者が道に迷わないよう案内機能の充実が望まれる。

磐梯熱海停車場線の中程に位置し、行政センター・バス停などの人が集まる要素を備えていることから、地域のたまり場として設定

【必要な機能】

- ・案内板
- ・ベンチ等の休憩場所
- ・多目的に使用できるオープンスペース
- ・アイポイントとなる樹木等

JR 磐梯熱海駅

地域の現状

郡山市熱海町は、福島県有数の温泉街です。会津街道沿いの温泉街としての町並みや安積疎水や五百川の清流、深沢の名水など地域資源にも恵まれた地域です。

平成以降は、宿泊観光客が年々減少しています。町中心部は過疎・高齢化が進み、駅前周辺商店街においては閉店が相次ぐなど、まちの活力が失われつつあります。さらに東日本大震災・原発事故に伴う風評被害により観光客がさらに減少しています。

このような中、「けやきの森散策路」や磐梯熱海駅前とけやきの森付近に「足湯」が設置されるなど、近年は新たな温泉街の魅力づくりや回遊性の向上を図る取り組みがなされています。

地域づくりのあゆみ

平成19年

- ・ 県道磐梯熱海停車場線の道路補修について、以前より要望があった。
- ・ このことから、町内会が中心となった地域住民、市、県が、街の将来像について話し合う勉強会を開催。
- ・ これからの街の将来像を話し合い、その中の県道のあり方を勉強した。（4回）
- ・ 熱海商工会が主催で、地域住民とともに、桑折町、大玉村のまちづくりについて先進地視察をし、大いに刺激を受けた。

平成20年

- ・ まちづくり勉強会を継続（4回）、様々な講師を招き、まちづくりの意識が高揚していった。
- ・ 熱海商工会が主催で、地域住民とともに、須賀川南部地区のまちづくりの取り組みを察した。
- ・ 県道磐梯熱海停車場線の舗装補修工事を開始した。（～H21）
- ・ 地域のまちづくりに対する意識の高まりにより、県道のみならず、県道に連続する市道についても改修計画を実施することとなった。

平成22年

- ・ まちづくり勉強会を継続。

元気づくりの立役者たち

磐梯熱海温泉



ケヤキの木



御衣黄桜



地域の課題・今後の展望

- ・ 旅館施設の充実比べ、まちなかの回遊やおもてなしといった魅力づくりが大きな課題となっています。

事業の効果

- 検討機関の開催、地域資源の周知
温泉街と商店街が協働した地域づくりがはじまりました。

ワークショップ



まち歩き状況



- 地域資源への愛着の醸成
桑折地区へ先進地視察を行い、地域づくりに対する意識が向上しました。
先進地視察をはじめ、まちづくりに対する意思統一が図られました。
H19 桑折町、大玉村 H20 須賀川市

整備内容及び管理状況

まちなか回遊のための遊歩道整備



施工前



施工後

管理状況

- 熱海温泉街で定期的に植栽の手入れやゴミ拾い等の美化活動を行っている。

関係機関

- 福島県県中建設事務所 企画調査課

TEL : 024-935-1341